

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：平成29年6月6日（火） 9：00～9：10

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍晋三 内閣総理大臣
麻生太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）
高市早苗 国務大臣（総務大臣，内閣府特命担当大臣）
金田勝年 国務大臣（法務大臣）
岸田文雄 国務大臣（外務大臣）
松野博一 国務大臣（文部科学大臣）
塩崎恭久 国務大臣（厚生労働大臣）
山本有二 国務大臣（農林水産大臣）
世耕弘成 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）
石井啓一 国務大臣（国土交通大臣）
山本公一 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）
稲田朋美 国務大臣（防衛大臣）
菅義偉 国務大臣（内閣官房長官）
吉野正芳 国務大臣（復興大臣）
松本純 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）
鶴保庸介 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
石原伸晃 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
加藤勝信 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
山本幸三 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
丸川珠代 国務大臣

陪席者：萩生田光一 内閣官房副長官
野上浩太郎 内閣官房副長官
杉田和博 内閣官房副長官
横畠裕介 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

- 一般案件 2件
- 国会提出案件 12件
- 公布（法律） 2件
- 人事 1件

いずれも，案件表のとおり，決定となった。

議事内容：

○菅国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、萩生田副長官から御説明申し上げます。

○萩生田内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、「税源浸食及び利益移転防止措置実施条約」に署名することについて、御決定をお願いいたします。本件は、国際的な租税回避行為の防止のための効果的な枠組みを定めるものであります。

次に、「個人情報保護委員会年次報告書」、「犯罪被害者白書」、「ものづくり白書」及び「環境・循環型社会・生物多様性白書」について、御決定をお願いいたします。本件は、それぞれ、個人情報保護法、犯罪被害者等基本法、ものづくり基盤技術振興基本法及び環境基本法等に基づき、国会に提出するものであります。後程、「犯罪被害者白書」につきましては国家公安委員会委員長から、「ものづくり白書」につきましては経済産業大臣から、「環境・循環型社会・生物多様性白書」につきましては環境大臣から、それぞれ御発言があります。

次に、質問主意書に対する答弁書6件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、法律の公布について、御決定をお願いいたします。「港湾法の一部改正法」外1件が、2日の参議院本会議において、可決成立したものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。佐藤昭男外172名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。

次に、件名外案件について、申し上げます。「円借款の供与に関する書簡」をベトナムとの間に交換することについて、御決定をお願いいたします。本件は、「海上保安能力強化計画」外3件に、約1,003億円を限度とする円借款を供与することについて、取り極めるものであります。なお、本日の書簡交換まで不公表といたしたいので、御了承をお願いいたします。

○菅国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、国家公安委員会委員長。

○松本国務大臣：「犯罪被害者白書」は、犯罪被害者等基本法に基づき、政府が主に平成28年度中に犯罪被害者等のために講じた施策を報告するものであります。

昨年4月に閣議決定された「第三次犯罪被害者等基本計画」の5つの重点課題に沿って章立てし、同計画に盛り込まれた具体的施策の進捗状況として、国外犯罪被害者弔慰金等の支給に関する法律の施行等を紹介しております。

犯罪被害者等施策は、国、地方公共団体、民間団体等が連携して取り組むべき重要な課題であります。閣僚の皆様におかれましては、引き続き、御協力をよろしくお願い申し上げます。

○菅国務大臣：次に、経済産業大臣。

○世耕国務大臣：この度、文部科学省、厚生労働省と経済産業省が共同して、「平成28年度ものづくり基盤技術の振興施策」、いわゆる「ものづくり白書」を取りまとめました。

本白書では、「我が国ものづくり産業が直面する課題と展望」、「ものづくり産業に

おける人材の確保と育成に関する課題と対応」,「ものづくりの基盤を支える教育・研究開発」について示しています。今後とも、関係各省におかれても御協力をお願いいたします。

○菅国務大臣：次に、環境大臣。

○山本（公）国務大臣：「環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書」について御説明申し上げます。

今回の白書では、持続可能な開発目標（SDGs）の採択やパリ協定の発効等、国際社会が持続可能な社会の実現に向けて大きく動き出していることを受け、SDGsやパリ協定の達成の鍵となる、環境・経済・社会の諸課題の同時解決に向けた我が国の方向性や取組事例等について記述しています。

本報告の取りまとめに際しては、関係各府省の格別の御協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。

○菅国務大臣：これをもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣議案件

〔平成29年
6月6日〕

（火）

◎一般案件

- 資料あり ○ 税源浸食及び利益移転を防止するための租税条約
関連措置を実施するための多数国間条約の署名に
ついて（決定）（外務省）

◎国会提出案件

- 資料あり ○ 平成28年度個人情報保護委員会年次報告書につ
いて（決定）（個人情報保護委員会）
- 〃 ○ 「平成28年度犯罪被害者等施策」について
（決定）（警察庁）
- 〃 ○ 「平成28年度ものづくり基盤技術の振興施策」
について（決定）

（経済産業・文部科学・厚生労働省）

- 〃 ○ {
 - 1. 「平成28年度環境の状況」及び「平成29
年度環境の保全に関する施策」
 - 1. 「平成28年度循環型社会の形成の状況」及
び「平成29年度循環型社会の形成に関する
施策」
 - 1. 「平成28年度生物の多様性の状況」及び
「平成29年度生物の多様性の保全及び持続
可能な利用に関する施策」

について（決定）（環境省）

- 〃 ○ {
 - 1. 衆議院議員初鹿明博（民進）提出安倍総理が
実際に「そもそも」を大辞林で調べたのかに
関する再質問に対する答弁書について
（決定）（法務省）
 - 1. 衆議院議員宮崎岳志（民進）提出著作権侵害
にあたる二次創作作品を掲載した同人誌を発
行しようとした場合において、テロ等準備罪
が適用される可能性があるかどうかに関する
第3回質問に対する答弁書について（決定）
（同上）

1. 衆議院議員宮崎岳志（民進）提出 J A S R A C（一般社団法人日本音楽著作権協会）が音楽教室からの演奏著作権料の徴収を打ち出し、これに反対する音楽教室側が取り下げを求めている問題に関する再質問に対する答弁書について（決定）（文部科学省）
1. 衆議院議員宮崎岳志（民進）提出国家戦略特区制度を利用して加計学園に獣医学部の新設が認められることになった経緯のうち、平成30年度開学のスケジュールが決まるまでの府省間の協議等に関する再質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員宮崎岳志（民進）提出学校法人加計学園による獣医学部新設を巡る、前川喜平前文部科学事務次官と和泉洋人内閣総理大臣補佐官のやり取りに関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員宮崎岳志（民進）提出学校法人森友学園等が補助金を申請した平成27年度サステナブル建築物等先導事業（木造先導型）に関する質問に対する答弁書について（決定）（国土交通省）

◎ 公布（法律）

資料
なし

- ☆ {
1. 港湾法の一部を改正する法律（決定）
 1. 地方自治法等の一部を改正する法律（決定）

◎ 人 事

資料
あり

- ☆ 東北大学名誉教授佐藤昭男外172名の叙位又は叙勲について（決定）

[○署名あり ☆署名なし]

件名外案件

〔平成29年〕
〔6月6日〕 (火)

◎一般案件

資料あり ○円借款の供与に関する日本国政府とベトナム社会主義共和国政府との間の3の書簡の交換について
(決定) (外務省)

[○署名あり ☆署名なし]